

各地の話題 仙台市

都市近郊に古民家サウナ～祖母の牛舎を再利用～

2025年2月28日号掲載



仙台市泉区根白石に牛舎を改修したサウナ施設「L i t a s a u n a (リタサウナ)」が24年9月にオープンした。新鮮な空気を取り入れて息苦しさを感じにくい構造の薪サウナ室と地下水を利用した冷たい水風呂を備え、外気浴を楽しめるくつろぎの空間を提供している。

オーナーの熊谷修平さんは、新潟県で理学療法士として働いており、5年前に経験したテントサウナが開業のきっかけ。予防医学の観点からサウナが健康に寄与できると考えた。

条件に合う物件を探していたところ、22年に根白石で農業を営む祖母が他界し、残った住居について家族と協議した。熊谷さんは綺麗な井戸水があり、市中心部からの利便性も良いとして、再利用を希望。姉の夫の工藤直樹さんも運営に賛同し、不在時の管理を任せることが決まった。

熊谷さんは「サウナは休憩が大事だ。休む場所を広く設けてゆっくりできる環境づくりにこだわった。今後は母屋を開放してボディワーク教室も行うなど、ここを健康秘密基地にしていきたい」と話す。

利用は事前予約制で水着の着用が必須となっており、タオルや飲み水は無料提供している。

【記事執筆】 宮城県農業会議

オーナーの熊谷修平さん



店長の工藤さん。週ごとに香りが変わるロウリュは利用者が自由に行える



テントも備えた屋外休憩スペース

